

市001	項目名	自治振興費	
予算書項目	地域振興費	ページ	27
年度	R3	所 属 名	
		市民生活部 協働推進課	
会計名	一般会計		
款	総務費		
項	総務管理費		
目	諸費		
(単位：千円)			
補正前額	293		
要求額	247		
総務部長段階査定額	247		
市長段階査定額	247		
区分	補正額	その他財源の内訳	
財源内訳	国・県支出金	分担金	0
	地方債	負担金	0
	その他	使用料	0
	一般財源	手数料	0
	計	財産収入	0
		寄付金	0
		繰入金	0
		贈収入	0
		その他	0
行財政改革課処理欄			
事業の概要 【問合せ先】コミュニティ支援係 0857-30-8176 【11次総の施策体系】1405 【事業の経過及び背景】 地域の文化の向上と福祉の増進のため、鳥取市集会所の設置及び管理に関する条例に基づき鳥取市集会所を設置しているが、「鳥取市有施設の民間等への譲渡に関する取扱い方針（平成19年度策定）」に沿って地元自治会と譲渡について協議し、自治会から譲り受ける意向が示された集会所から順次譲渡に向けた取組を進めている。 【事業の目的及び効果】 使用者が当該地区の住民に限られている集会所について、使用及び管理の実態に合わせて地元自治会等へ譲渡することで、施設をより身近で有効活用していただくとともに住民主体の地域づくりを推進する。 【事業の内容】 用瀬町鳥居野自治会から、市有集会所（鳥居野集会所）の譲渡要望が令和3年1月に提出されたことを受け、自治会への円滑な譲渡を進めるため、鳥取市有施設の民間等への譲渡に関する取扱い方針に基づき自治会の意向をふまえた修繕（外壁補修・照明取替）を行う。			

市002	項目名	地域コミュニティ支援事業費	
予算書項目	地域振興費	ページ	27
年度	R3	所 属 名	
		市民生活部 協働推進課	
会計名	一般会計		
款	総務費		
項	総務管理費		
目	諸費		
(単位：千円)			
補正前額	0		
要求額	15,100		
総務部長段階査定額	15,100		
市長段階査定額	15,100		
区分	補正額	その他財源の内訳	
財源内訳	国・県支出金	分担金	0
	地方債	負担金	0
	その他	使用料	0
	一般財源	手数料	0
	計	財産収入	0
		寄付金	0
		繰入金	0
		贈収入	15,100
		その他	0
行財政改革課処理欄			
事業の概要 【問合せ先】 コミュニティ支援係 0857-30-8176（一般コミュニティ助成） 市民活動係 0857-30-8177（コミュニティセンター助成） 【11次総の施策体系】1405 【事業の経過】 （一財）自治総合センターが宝くじの普及広報事業費を財源として実施するコミュニティ助成事業に、一般コミュニティ助成事業として城北まちづくり協議会、コミュニティセンター助成事業として若葉台北2丁目町内会が申請していた事業が採択されたことによるもの（令和3年3月26日決定）。 当該助成事業は、地方自治体を通じて、申請者へ助成金を交付する。 【事業の目的および効果】 コミュニティ活動を実施する団体に助成を行うことにより、地域コミュニティの健全な発展を図る。 【事業の内容】 (1) 一般コミュニティ助成事業（補助率10/10 限度額2,500千円） 事業内容：アルミステージの整備 団体名：城北まちづくり協議会 (2) コミュニティセンター助成事業（補助率3/5 限度額12,600千円） 事業内容：コミュニティセンターの整備 団体名：若葉台北2丁目町内会 ※その他財源の諸収入は、コミュニティ事業助成金			

市003	項目名	総合窓口管理事務費
------	-----	-----------

予算書項目	総合窓口管理事務費	ページ	25
-------	-----------	-----	----

所属名	市民生活部 市民課
-----	--------------

年度	R3
----	----

会計名	
一般会計	
款	総務費
項	総務管理費
目	一般管理費

(単位：千円)

補正前額	89,337
------	--------

要求額	24
-----	----

総務部長段階査定額	24
-----------	----

その他財源の内訳	
分担金	0
負担金	0
使用料	0
手数料	0
財産収入	0
寄付金	0
繰入金	0
贈収入	0
その他	0

市長段階査定額	24
---------	----

区分		補正額
財源内訳	国・県支出金	0
	地方債	0
	その他	0
	一般財源	24
	計	24

事業の概要
<p>【問合せ先】庶務係 0857-30-8191</p> <p>【11次総の施策体系】2405</p> <p>【事業の経過及び背景】 令和元年度の庁舎移転に伴って、より一層の市民サービスの向上を図るため、3つの総合窓口の構築及びそれに伴う窓口業務の委託、番号発券システムの導入及び運用を開始した。</p> <p>【事業の目的及び効果】 市民総合窓口業務委託と番号発券システムや総合窓口支援システムの運用管理などを行うことで、総合窓口の利便性の向上を図る。</p> <p>【事業の内容】 市民総合窓口の業務委託が令和4年3月31日に終了することに伴い、次期受託事業者を選定するための経費。</p> <p>①鳥取市役所本庁舎市民総合窓口業務プロポーザル外部委員の謝金 (@5,000円/人×2人×2回分)</p> <p>②上記にかかる郵券代およびお茶代</p>
行財政改革課処理欄